

広報 いずみざき

村づくり五原則

- 一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくらう。
- 一、きれいな環境と健康な暮らしをつくり快適な生活をめざそう。
- 一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
- 一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
- 一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくらう。

昭和58年5月1日発行

(第190号)

編集・泉崎村役場総務課

印刷・野木印刷所

第一小学校入学式より



今月の主な記事

- 2～4面…施政方針
- 5面…春の全国交通安全運動
- 6～7面…58年度予算概要
- 8面…私たちの国保
- 9面…総合検診
- 10面…村民号
- 11面…学校給食決算報告
- 12面…今月の行事、おいおいおめでた、おくやみ

5 月 号

新入生二六五人 第一歩踏み出す

各学校で入学式

第一小学校六三名（男三五、女二八）、第二小学校三六名（男二十、女十六）
 中学校七四名（男四十、女三四）、幼稚園九二名（男

五六、女三六）計二六五名が今年入学（園）式を迎え、新しい第一歩を歩み始めた。

昭和五十八年度



施政方針

建設と開発

次に建設事業、開発事業にかかると諸施策について明らかにおきたいと思いません。

私は村長に就任以来すにご承知の通り多くの施設及び道路、排水路、公園などを実現し、産業、交通、教育、環境、福祉の各位に亘ってご利用いただき、豊かで住みよい村づくりの条件を整えて参りました。

五十八年度産業部門の課題と併せ、村内を生活の舞台とした環境の整備充実に力を致していく考えであります。

昭和五十八年度は集落道路の整備、集落排水路、農村公園など約一億一千四百万円の事業を予定しておりますので、各位のご協力とご

賛同をお願いする次第であります。

農村が日常生活の面で本来の意味で文化的な生活を営み得るためには、衣食住のレベルアップと合理化がなされ、快適な生活気分を味わえることとあります。

これを完成させる意味で、生活雑排水及びし尿下水の問題が解決しなければなり



踏瀬農村公園

ません。年々、徐々に個人浄化施設による水洗トイレ等の普及がなされているところですが、個人施設の管理不十分さが問題化しており、逆に集落水路の汚染が進んでおります。

このため、最も集落密度の高い宿館部落を中心に、農村集落下水道事業を実施し、モデル的解決に向けて向こう五年間を見込んで、完成を目ざしたいと考えております。

五十八年度は、差当り第一年度事業として、浄化槽敷地予定地の買収をはかりたいと思っております。

次に、農村運動公園（カントリーパーク事業）について申し上げます。

本村の政策施行で最も遅れをきたらして推移した運動場の問題は、村民の要望が極めて強いものがあります。

私は就任以来、この実現について大きく心をくだいて参りましたが、場所の選

定、地権者の協力態勢など準備的段階を一応進めて大方の目あてがつかしましたので、新年度に入り具体的手順を進めていきたいと考えてあります。

住宅団地ニュータウン関係につきましては、村民の皆さまの大きなご協力、とりわけ地権者の皆様には、絶大なる理解と協力をいただき、実施態勢の条件整備を進めてきたところであります。五十七年度一部着工、五十八年、五十九年度の二か年にわたって本格着工の計画です。

福祉

健康に生き、快適な生活ができることが全村民の願いであり、言いなれば、行政の最終目的は住民の福祉を高めることにある訳であります。

福祉関係機関が、医療にスポーツに老人対策に、また保育といったいわば老人の方々から小さな村民に至るまで、各分野で勢一杯の

老人センターと保育所



努力と活動がなされておりますことは、まことに心強い限りであります。

私は、これまで福祉の施設の完備をめざして努力して参りました。つまり、施

設をめぐす期間として精力を授入してきましたが、五十八年度はこれらの施設を高度に活用することを主眼に、今後に備えたいと考えております。

国民健康保険は、村民の医療保障に大きく役立っており、その役割はますます重要になってきております。

医療保険制度が生命を救うという、医療の使命や家庭と社会の安定に奉仕する役割を忘れてならないと思っております。

法定の補助金、財調交付金等の国負担はありますが、減額の方角にあり国民健康



村立病院

保険税の増加は避けられず、担税能力と併せ考えると今後大きな問題と言わざるを得ないのであります。これからは、医療の適正化と保健指導事業の一層の推進を図り、この対策に力を入れる所存であります。

病院

村民医療のセンターとして大きな役割を果す村立病院は、村民の医療需要を中心とする近隣町村からの外来入院など利用状況の伸びを示し、診療成績も漸次向上しておりますことは、喜びに堪えないところであります。

しかし、国保財政と共に考えますとき、保健と医療のあり方に一個の問題を提起するものであります。

ベット数の増加を計り、近隣町村患者の収容、社保による被保険者の病院利用等に力を入れる等、村立病院の経営に一層の力を入れていきたいと考えております。

水道

水道事業につきましては、村民の日常生活と密接に関係する重要な部門でありますだけに、その運営につきましてはゆるがせにできない部門であります。

現在の水事情を考慮した場合、通常の水道加入者の増加、企業導入等による人口増加に加えて、今後住宅ニュータウンの造成、原方部への水道普及などを見越した水対策を進める必要があります。

このため、私の基本政策で表明した将来的ダム構想とは別に、さきに実施した新六地区に新水源の試堀を進め、日量二、七〇〇トンの湧水成績が確認され、需要増加に対する資源対策も了した次第であります。

本村水道は、従来簡易水道として経営してきたところであります。給水人口も増の一途をたどり、上水道企業会計方式による事業へ転換が求められております。ニュータウン等今後の人



水道事業

教育は、小さな幼児の皆さんから高齢者の皆さんに至るまで、それぞれの段階に合う教育活動がなされる事が求められております。いわゆる生涯教育の理想を貫くことが、今日及び、将来の社会を支える大切な教育のしごとになって参ります。

口増を考えた場合、この面に於ける対応からも、目下事務当局に命じ五十八年度認可を目前に、作業日程を進めているところであります。

教養

人を育てる、人をつくる、という問題は、古今を通じて重要なかつ困難な問題であります。

教育は、国家政策の基本的なものであります。「教養を授けて人を造り、人を造って国を語る。」教育の原理は国家の盛衰に関係する大本であります。

心身共に健康で勤労を愛し、豊かな知性を身につけた村民が平和に生活できる泉崎村を実現することは、こうした社会に調和する人を作ることに他なりません。この意味で、すべての仕事に優先して教育が論じられている訳であります。

学校教育、社会教育、体育振共、文化の高揚とその間口は広く深い、社会の要請と信頼に応える教育づくりを達成するために、私の心血を注いで参りたいと考えております。

最近青少年非行の問題が、国・地方を問わず大きな問題となっております。この問題について、教育

委員会、民生委員、学校関係者の絶大なご努力をいただいているところでありますが、本村の傾向として、なお、一段の努力を要するものと考えております。

非行の低年齢化、校内暴力、覚せい剤の乱用、万引きや自転車盗と言った初発型非行が多く、特に中学生の非行の増加が目立つようになってきております。

学校の指導のあり方だけを問う親の姿勢が、逆に問われなければなりません。

次に時代を背負う青少年を健全に育てる仕事は、社会全体の地域ぐるみの協力によってなし遂げなければ、その成果を期待することは不可能であります。

○子供の悩みや心配ごとを気軽に話し合える家庭ができてくるか。○子供の持ち物、服装、言葉づかいに注意を払うことがあるだろうか。○外出や帰宅についての親の感覚のあり方はどうか。進学等を含めて子供の失敗を思いやりの心で接し、

挫折感をとり除く努力をしたことがあるか。反省は数多くあります。それぞれの家庭が、家庭へ向けての反省と点検をもっと真剣にとり組むことこそ、非行防止の原動力になり得るものと思えるものであります。

村内と職場、地域社会、学校、そして行政が一つの輪になって青少年を非行から救い、次の泉崎を担う本当の意味での人間づくりを、今ほど問われているときはないと思うのであります。

社会条件

生きている泉崎村がかかわる行政の課題は、際限のないところでありますが、以上申し上げた大項に加え、交通問題、消防防災問題、公害環境問題、防犯問題、救急問題、廃棄物及びし尿問題、生活改善運動等真剣に取り組み、従来の努力と精力を継続的に授入し、村民の期待に叶う行政効果を上げるよう努めて参る所存であります。

村民の皆様のご叱声をお願いするものであります。

終りに

緑と花につつまれた集落、よく整った田園、美しい自然と豊かできれいな水、地域を結ぶ整備された道路、それに泉崎の田畑の上に、また工場の中にたくましく躍動する生産活動、活力あふれる経済活動、いたるところに音楽と歌声が流れる社会、これが私のえがく郷土像であります。

村内至るところに、健康で知性に満ちた村民が心豊かに生活する。

そんな泉崎を築くことが、私の言う「日本一の村づくり」の意味であります。

泉崎村の未来に向かって雄々しく、そしてたくましく足音をはなつことができるのは、かかって村民のご協力如何にあると思うのであります。村民各位の絶大なる協力をお願いする次第であります。

昭和五十八年度

人事異動

- ▼総務課 中目節子 (農業委員会) 大塚秋代 (教育委員会) 柴田昭雄 (企画開発課) ▼税務課 穂積良二 (公民館) ▼住民課 吉田佳儀 (企画開発課) ▼企画開発課 佐藤宏 (教育委員会) 五十嵐寛 (公民館) 須藤昇 (産業経済課) ▼収入役室 熊田玲子 (総務課) ▼保育所 所長兼務鈴木義勝 河島喜代子 (教育委員会) ▼教育委員会 中野目節 (総務課) 小針健一 (住民課) ▼公民館 駒橋正男 (税務課) 中野目春雄 (総務課) ▼農業委員会 鈴木千枝子 (収入役室) ※ ()内は前担当課名。
- ◎保育所の事務は、総務課から住民課に変わりました。
- ◎統計調査事務は、企画開発課から総務課に変わりました。



春の全国交通安全運動

5月11日～20日

ドライバーは安全運転の原点に戻ろう

去年の死望数(全国)、6年ぶりに9,000人を突破

わが国の自動車保有台数は、二輪車を含めて五千六

百万台に上り、世界第二位の保有台数です。また、運転免許保有者は四千七百万人を超え、運転免許適齢人口の二人に一人は免許保有者となっています。これらの数字は年々増加しており、保有台数は年間で三百万台、免許保有者は二百万人と確実に増え続け、まさに本格的な車社会、国民皆免許時代を迎えようとしているのです。

一方、交通事故による死者数は、ここ数年ほぼ横ばいで推移していましたが、昭和五十七年は前年に比べ三百五十四人(四・一%)増加し、昭和五十一年以来

六年ぶりに九千人を越えました。

これらの事故の特徴を見ると、スピードの出し過ぎにより単独でガードレールなどにぶつかる事故や、車同士の正面衝突などの無謀運転や運転技術の未熟さによる事故が多発しているのです。

今年も五月十一日から二十日までの十日間「春の全国交通安全運動」が実施されます。多発する事故の特徴をふまえて、次の三項目を重点に運動が展開されます。

- ①歩行者および自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止
- ②二輪車の安全利用、特に



交差点での安全確認の励行とヘルメット着用徹底

③安全運転の確保、特に交差点での安全確認の励行とシートベルト着用推進
この運動を契機に、ドライバーの皆さんは、もう一度、安全運転の原点に立ち返り、万全の注意を払いましょう。

春の行政相談週間

5月15日～21日

みなさんの中で、国や国鉄、電々公社、役所などの仕事について納得できないことがあったり、要望や苦情がありましたら、行政相談委員にご相談ください。

◎行政相談員
菊地 徳(堂ノ下)

☎3286

(相談は、口頭、手紙、電話等いずれでも結構です。)

泉月盆栽会発足

去る三月下旬総会におい

交通指導日誌だより

○月十九日(火) 午前七時から八時まで漆久保通り。

○立哨者 F・H

○立哨者の感想

七時半ごろより交通量が多くなる。男子小学生一名車の直前を横断するのがあり、危険感を覚えた。

て、泉月愛好会と盆栽愛好会が合併し、新しく泉崎村泉月盆栽会として発足した。事業として今年は、六月

四・五・六日の三日間、農村環境改善センターで泉月及び盆栽の展示会を行うので、村内の愛好者の入会と展示会出品を期待する。

なお、幹部役員は次の通り。
泉崎村泉月盆栽会役員

会長 熊田直輝(新田)

副会長 田崎三二(豊内)

溝井甲子男(居平)

監査 松山富夫(上野)

本柳一郎(椋内)

幹事 木野内竹彦(上野)

事務局 中央公民館内

(二二五八 円谷泰秋)

生活環境整備優先の 泉崎村一般会計予算 16億2,200万円

昭和五十八年度
泉崎村一般会計予算概要

○歳入

歳入予算額の主要な科目を見ますと、地方交付税が五億二千三百五十万円で全体の三十二・三%を占めており、次いで、村債の四億七千八百八十万円で二十九・五%、県支出金二億二千四百八十二万九千円で十三・八%、村税一億九千六百九十九千円で十一・八%となり、この四科目で歳入全体の八十七・五%を占めている。

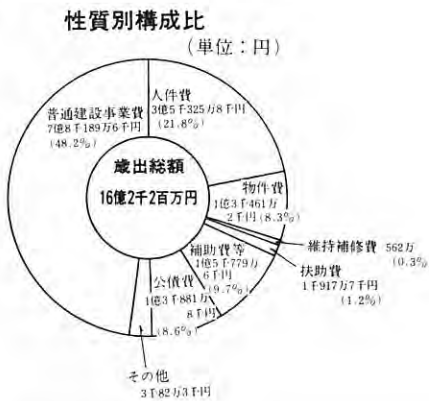
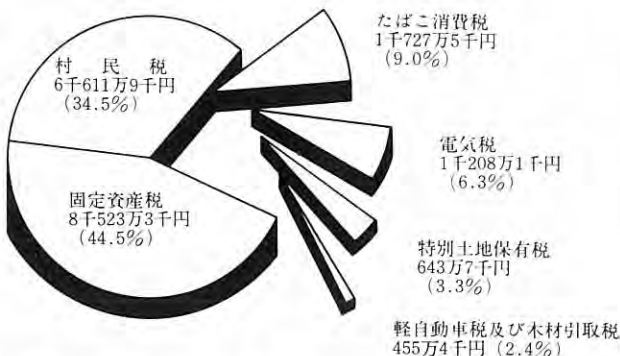
○歳出
歳出については、農業行政施策にあてられる農林水産業費が四億三千百九十五万一千円で歳出予算総額の二十六・六%、次いで、村道整備や特定公園建設（カントリーパーク事業）にあてる土木費で四億一千六百十三万二千五百七十七円、第一小学校の特別教室建設のある教育費が一億九千五百三十八万九千円で十二%となっており。

〈歳入〉 総額 16億2千200万円

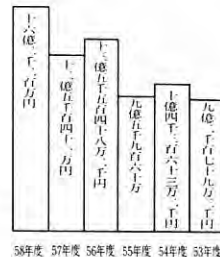
子算額	構成比(%)	科目
5億2千350万	32.3	地方交付税
4億7千880万	29.5	村債
2億2千482万9千円	13.9	県支出金
1億9千169万9千円	11.8	村税
9千149万2千円	5.6	国庫支出金
2千812万円	1.7	地方譲与税
1千738万8千円	1.1	使用料・手数料
1千700万円	1.0	繰越金
1千523万円	0.9	自動車取得税交付金
1千463万6千円	0.9	分担金及び負担金
785万5千円	0.5	諸収入
600万円	0.4	繰入金
442万1千円	0.3	寄附金
103万円	0.1	財産収入

〈歳出〉 総額 16億2千200万円

科目	構成比(%)	子算額
農林水産業費	26.6	4億3千195万1千円
土木費	25.7	4億1千613万円
教育費	12.0	1億9千538万9千円
総務費	11.7	1億9千6万5千円
公債費	8.6	1億3千881万8千円
民生費	6.4	1億305万6千円
衛生費	2.7	4千443万3千円
消防費	2.7	4千376万6千円
議会費	2.2	3千601万9千円
商工費	1.2	1千951万3千円
労働費	0.1	77万7千円
予備費	0.1	208万3千円



一般会計歳入歳出予算額の推移



昭和58年度 主要事業内容

(単位 千円)

事業名	事業費	内 容
農村総合整備モデル事業	114,130	農道整備3路線、農業集落道整備5路線、農業集落排水施設整備3路線、農村公園1ヶ所
農業集落排水事業	47,470	用地取得、配管工事、測量及び試験費
国土調査事業	15,614	
農道整備事業	31,000	農道改良2路線
県営土木建設事業負担金	7,490	
臨時地方道整備事業	50,000	村道4路線改良舗装
特殊改良第4種事業	25,000	道路舗装1路線
特定地区公園建設事業	272,300	公園設置事業の土地買収
新農業構造改善事業	108,250	農業者トレーニングセンター建設
商工会館建設事業補助	15,000	泉崎村商工会館建設費補助
老人センター 浴そう工事	1,000	
〃 バス購入	1,900	
第一小学校特別教室建設事業	61,959	鉄骨コンクリート2階建
県営土地改良事業負担金	5,866	
研修集会施設建設事業	7,548	桎内地区研修集会場建設
保育所乳児避難口工事	1,000	
防火水そう新設工事	1,876	
自動車ポンプ購入事業	7,000	
舗装新設改良事業	40,000	村道5路線舗装改良

特別会計予算の内容

(単位 千円)

○病院事業会計

〈収益的収入及び支出〉

収入額	支出額
404,744	404,744

〈資本的収入及び支出〉

収入額	支出額
1	11,280

不足額11,279千円については、
損益勘定留保資金で補てんする。

○国民健康保険特別会計

収入額	支出額
333,757	333,757

○老人保険特別会計

収入額	支出額
214,772	214,772

○水道事業会計

〈収益的収入及び支出〉

収入額	支出額
47,717	47,717

〈資本的収入及び支出〉

収入額	支出額
48,902	55,388

不足額 6,486千円については、
損益勘定留保資金で補てんする。

○宅地造成特別会計

収入額	支出額
1,151,422	1,151,422

私たちの国保

国保の異動届は
お早めに！



三月と四月は、就職や進学
のシーズンで、被保険者の
異動が多い時期です。国
保に加入しているみなさん
が他の市町村に移ったり、
また職場の健康保険に加入

したときは、今までの保険
証は使用できません。もし
その保険証を返さないでお
医者さんにかかりますと、
医療費の支払はあなた自身
の責任になることもありま

すので、十四日以内に必ず
役場へ返してください。
〈届出はこんなときです〉

- 加入するとき —
- ◇ 他の市町村から転入したとき
- ◇ 職場の健康保険からぬけたとき
- ◇ 子供が生まれたとき
- やめるとき —
- ◇ 他の市町村に移るとき
- ◇ 職場の健康保険に入ったとき
- ◇ 死亡したとき
- 変更があったとき —
- ◇ 住所や家族に変更があったとき
- その他の届出 —
- ◇ 進学のため他の市町村に移るとき
- ◇ 長期間の出かせぎに出るとき

泉崎村国民健康保険



国民皆保険



「わたしと、わたしの家族は、ぜったいに病気やケガをしません」

「わたしと、わたしの家族は、ぜったいに病気やケガをしません」といえる人は、おそらく一人もいないのではないのでしょうか。なぜなら、病気やケガは前ふれもなく突然わたしたちの平和な生活をおそってくるものが多いからです。

とを義務づけた制度です。
わたしたちの国民健康保険（国保）もそのひとつなのです。

国保は、病気やケガのよ
うな方が一のための、
ふだんから、それぞれの収
入に応じてお金を出し合い
そなえておこうという、助
け合い（相扶共済）の精神



そんなとき、もし健康保
険の制度がなかったらどう
なることでしょうか。精神的
肉体的苦痛のうえに経済的
な重荷をも背負いこまなく
てはなりません。「国民皆
保険」とは、そういったこ
とにならないため、だれも
が、なんらかの健康保険に
加入しなければならぬこ

によって運営されています。
不安のない、健康で明る
い生活をおくるための、こ
のすばらしい制度をたいせ
つにはぐくみ、守っていき
ましよう。それは、少しも
難しいことではありません。
わたしたち一人ひとりのち
よつとした心がけしだいな
のです。

総合検診必ず受診を！

（結核健康診断） 成人病検診

昭和五十八年度総合検診を下記の日程表により実施しますので、忘れずに受診して下さい。

なお、昭和五十八年二月一日より老人保健法が施行された関係で検診内容等が若干変更になったほか、従来、別に実施していた老人健康診査を今回の総合検診

の中で実施しますので老人の方は必ず受診して下さい。

★給合検診日程（検診時間は、午前八時三十分～十一時までです。）

五月二十三日(月) 太田川（太田川公民館）
二十四日(火) 踏瀬（踏瀬生活改善セン

ター）

二十五日(水)

原方部（愛宕山公民館）

二十六日(木)

高根（高根生活改善セン

ター）

二十七日(金)

新田・堂ノ下（新田地区

研修集会場）

三十日(月) 踏瀬知房、三十一日

(火) 上町、山寺、六月一日(水)

下町、屠胴原（関平集会場）

六月二日(木) 峠地区 三日

(金) 宿館地区（泉崎中央公民館）



小児マヒ ポリオ生ワクチン

二回の接種で免疫
ができます

ポリオ生ワクチンは、生後三カ月から四十八カ月（できるだけ十八カ月までが望ましい）の間に、二回飲みます。二回の間隔は、六週間以上離れていれば少々間があいてもかまいませんが、

完全に免疫をつくるために必ず二回受けるようにしてください。

ワクチンは甘いシロップ液になっており、少量を小さなペット（目盛りのついたスポイト）で飲めばよ

いので嫌がって吐くことはありません。もし、ワクチンを半分以上口から出してしまったときは、もう一度飲まなければなりません。ワクチンを飲むことによつて、その中に含まれているウイルスが腸の中で増える腸に免疫ができるのです。腸内でウイルスが増えると、当然、大便に混ざって排せつされます。ワクチンに含まれているウイルスは

検診内容及び検診料等

検診名	検診内容	対象者	検診料
結核検診	結核	15才以上（高校生を除く）の一般住民	無料
一般診査	血圧・尿・身長・体重	40才以上の一般住民	40才～69才まで有料 600円 70才以上は無料
精密診査	心電図・眼底・血液検査	一般診査で異常の認められる者	
胃がん検診	胃がん	18才以上の一般住民、希望者	18才～69才まで有料 500円 70才以上は無料

※検診料は、当日会場まで御持参願います。

毒性を弱めてありますが、排せつ物を通して人から人へ感染していく間に強い毒性を持つようになることがあります。その結果、ごくまれに生ワクチンを飲んでいない人が感染するというケースもあります。ですから、ポリオ生ワクチンは、みんなが一緒に飲んで、その地域全体を免疫にする集団接種の方法が採られています。

わが国では、ここ二十年近くポリオの流行はありません。といつて安心は禁物。この状態を維持していくには、紹介した方法、飲み方を守っていくことが大切です。



特別仕立列車 (万博特急) “いずみざき村民号”で



たのしい

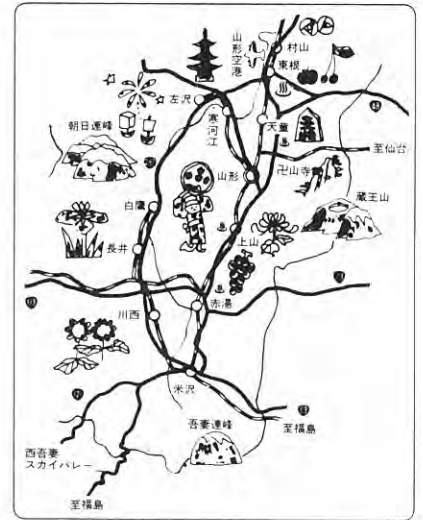
さくらんぼ狩り

村民の親睦と融和をはかり明るい村を作るために特別急行“いずみざき村民号”に乗ってさくらんぼ狩りに出かけましょう。



- ◆とき：昭和58年6月19日(第3日曜日)
- ◆ところ：山形県東根市(ひがしね)観光果樹園
昼食、休憩所 天童温泉 天童ホテル
- ◆費用：おとな(中学生以上)7,500円
こども(小学生)5,000円
おさな子(幼稚園以下)1,200円(食事代)
※幼児は昼食代、他は列車賃、入園料、昼食休憩料一切を含みます。
- ◆募集定員：410名(450名まで乗車可能)
- ◆募集期間：4月20日から5月20日まで
- ◆申し込先：村内のシール取扱店・商工会事務所、泉崎駅、各部落世話人(実行委員)、農協支所、郷新聞センター
- ◆申し込方法：現金、又はシールで村民号特別乗車券と引換致します。

シールは、おとな両面15枚、片面30枚、こども両面10枚、片面20枚



当日の日程	◎朝6時花火5発をあげて合図します。		
	●6:20~6:30 泉崎駅前集合 (整列、点呼、記章受領)	●6:30~6:40 出発式 (あいさつ、諸連絡)	●6:40~7:00 乗車(1号車から) (記念写真撮影可)
	●7:10 泉崎駅発車	●11:11 天童駅着	バス乗換え東根果樹園で、さくらんぼ狩り 11:50~12:30
	●16:40 天童駅発車	●20:10 泉崎駅着	●天童ホテルで昼食、休憩 13:00~16:00

※車中やホテルでレクリエーション、カラオケ大会(賞品がいっぱい)
 いずみざき村民号実行委員会 事務局・中央公民館2258 商工会2202 泉崎駅2109
 ※不参加の場合は取消料金大人2,000円、小人1,000円を戴きます。

昭和57年度 収支決算書 (単位 千円)

収入総額 34,606,935
 支出総額 34,602,207
 次年度繰越金 4,728

去る三月十三日村学校給食センター運営協議会において、昭和五十七年度給食費の決算書が承認されましたので報告いたします。

昭和五十七年度 学校給食費決算報告

なお、児童生徒より徴収したものは全額給食として

還元し、センターの運営費は公費で賄われており、その額は一食当り一一〇円位になります。

村学校給食センター
 所長 木野内重三郎

内訳

1. 収入の部

科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減	説 明
給食費徴収額	34,516,163	34,443,612	72,551	泉崎一小 12,511,101 泉崎二小 7,806,286 泉崎中 8,736,487 泉崎幼稚園 5,279,289 給食センター 183,000 計 34,516,163
預金利子	19,688	15,000	4,688	
過年度繰越金	71,084	71,084	0	預金残 1,786 56年度未収金 63,900
計	34,606,935	34,529,696	77,239	

2. 支出の部

科 目	決 算 額	予 算 額	比 較 増 減	説 明
食材料購入費	34,602,207	34,479,296	122,911	パン 3,321,529 米飯 2,971,950 牛乳 6,014,628 一般物 17,926,326 野菜果物 4,367,774 計 34,602,207
次年度繰越金	4,728	0	4,728	預金残
計	34,606,935	34,479,296	127,639	

3. 未収金 74,500 57年度給食費未収分(泉崎一小)

泉崎中学校 卒業生の進路決まる

去る三月十四日、泉崎中学校を卒業した五〇名の進路は左の如く決った。その自重と一層の発展を望んで止まない。

昭和57年度泉崎中学校進路状況

白河高校	理数科	一名	須賀川高校	商業科	一名		
白河女子高校	普通科	八名	東白農商高校	商業科	一名		
白河実業高校	農業科	四名	学法石川高校	普通科	四名		
機械科	二名	郡女短大附属高校	音楽科	一名	普通科	六名	
電気科	四名	日大東北高校	電子科	一名	電力科	一名	
商業科	三名	安積商業高校	商業科	一名	日本女子工業高校	工業科	一名
家政科	五名	就職	三名				

小説「長い橋」が NHKで放映

日本経済新聞に連載中の小説「長い橋」(水上勉)がNHK「ドラマ人間模様」で左記期日に放映されます。青少年の非行の急増激化についてさわがれている今、青少年の健全育成と環境の

浄化のため、ぜひご覧ください。

○放映日

第一回 五月十五日(日)
 第二回 五月二十二日(日)
 第三回 五月二十九日(日)
 第四回 六月五日(日)

○放映時間

毎回午後八時五十分～九時三十五分まで。

今月の行事

☆役場関係

〓住民課〓

六日(金)妊婦検診(東村母子センター午後一時~二時)
 九日(月)ツベリクリン反応
 (第一小学校生対象)

十一日(水)BCG(〃)

十八日(水)乳児健診(昭和五十七年九月一日~十一月二十日生対象)

二十三日(月)~六月三日

総合検診

〓保育所〓

九日(月)平常保育開始

十一日(水)内科健診(午後一)

☆学校関係

〓幼稚園〓

二日(月)年少長児普通保育

及び給食開始

九日(月)健康診断(歯科)

十一日(水)~十三日(金)

身体測定

十九日(木)第一回保育参観

二十日(金)健康診断(内科)

二十一日(土)園内美化の日

二十七日(金)誕生会

二十八日(土)避難訓練

時三十分)

十七日(火)~十九日(木)

身体測定

十九日(木)避難訓練

二十五日(水)誕生会

二十六日(木)職員会議

〓中央公民館〓

三日(火)民謡教室

六日(金)舞蹈教室

十一日(水)あづま号巡回

十二日(木)青年学級開講式

十三日(金)舞蹈教室

十九日(木)青年学級

二十日(金)村民号実行委員会

二十六日(水)青年学級

二十七日(金)高砂学級

二十九日(日)第三回村長杯ソ

三十一日(火)春季親子遠足

〓第一小学校〓

二日(月)避難訓練

七日(土)愛校の日

九日(月)朝の会、全校集会、

ツ反接種

十日(火)クラブ活動

十一日(水)BCG接種

十六日(月)朝の会、全校集会

十九日(木)運動会予行

二十二日(日)大運動会

二十三日(月)代休

フットボール大会(明星グランド午前八時)

おいわい

おめでた

おくやみ

〓結婚おめでとう〓

ございます

新郎 新婦 住所

中野目 忠 泉崎字長峯一

小針 一伊 太田川字居平

小針 健一 太田川字居平

菊地 正 北平山字堂ノ

菊地 順子 下三十一番地

恵美子五十一番地

北平山字高柳四十番地の三

江尻 奈津子 國雄

北平山字古寺三十二番地

田崎 裕美子 昭

鈴木 奈美子 直美

泉崎字外ノ入二十四番地

中野目 由紀 春雄

北平山字古寺三十二番地

穂積 大樹 昭夫

〓謹しんでお悔み〓

申し上げます

大森 孝治 太田川字小林

小松 成吉 北平山字新田

和泉 誠 泉崎字愛宕山

田崎 幸子 北平山字堂ノ

安男 関和久字瀬知

きみ子 房後五十六番地

大森 孝治 太田川字小林

小松 成吉 北平山字新田

和泉 誠 泉崎字愛宕山

田崎 幸子 北平山字堂ノ

安男 関和久字瀬知

きみ子 房後五十六番地

〓出産おめでとう〓

ございます

お子様名 父名

関和久字豊内五十五番地

江尻 奈津子 國雄

北平山字高柳四十番地の三

田崎 裕美子 昭

鈴木 奈美子 直美

泉崎字外ノ入二十四番地

中野目 由紀 春雄

北平山字古寺三十二番地

穂積 大樹 昭夫

〓謹しんでお悔み〓

申し上げます

大森 孝治 太田川字小林

小松 成吉 北平山字新田

和泉 誠 泉崎字愛宕山

田崎 幸子 北平山字堂ノ

安男 関和久字瀬知

きみ子 房後五十六番地

〓出産おめでとう〓

ございます

お子様名 父名

関和久字豊内五十五番地

江尻 奈津子 國雄

北平山字高柳四十番地の三

宮本 千春 雅之

踏瀬字三ツ屋前二十三番地

小林 加子美 勝

太田川字原山一番地

小松 恵 喜美男

関和久字下町六十五番地

駒橋 侑治 正人

関和久字富内八十六番地

小林 裕美子 昭

北平山字山寺四十九番地

鈴木 奈美子 直美

泉崎字外ノ入二十四番地

中野目 由紀 春雄

北平山字古寺三十二番地

穂積 大樹 昭夫

〓謹しんでお悔み〓

申し上げます

太田川字岩崎一番地

橋本 正 七十才

泉崎字下宿八番地

藤原 市郎 七十一才

泉崎字神田十三番地

大森 廣志 五十三才

泉崎字椋内二十三番地

本柳 ツナ 八十六才

